

油圧ショベル (クローラ式)
特定自主検査記録表

3年間保存

証明書発行日 令和5年6月9日 様式SR-EHC-01-E
証明書発行No. 1N4701111989 標準No. 0218279

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

Header information table including Manufacturer (日立建機), Model (ZX190LCH-6), Serial No. (061438), Working Time (3275h), User Address (宮城県仙台市青葉区吉成1丁目24-7), Inspector Name (待野浩), and Inspection Date (令和5年6月8日).

Main inspection table with columns for No., Inspection Item, Content, Method, and Results (Good/Bad/Repair). Rows include engine components (1-7), walking devices (8-14), brakes (15-16), working devices (17-21), and hydraulic systems (22-27).

3年間保存

証明書発行No. IN47011111989 様章No. 0218279

Table with columns: 区分, No., 検査箇所, 検査内容, 検査方法, 検査結果 (良/不良), 補修内容. Rows include 油圧装置 (28-31), 操作 (32-33), 安全装置・車体関係等 (34-49), 総合 (50), 排ガス (51).

事業者への等: 次回特定自主検査実施年月 令和6年6月. 日常、月例点検を実施され不具合事項を解消し、常に良好な状態での稼働をお願い致します。 取扱説明書の交換タイミングなどを御確認いただきホース類など定期的な消耗部品の交換をお願いします。

Table for repair details: 補修等の措置内容. Columns: 照合No, 補修箇所及び不具合状況, 補修年月日, 補修実施内容. Row 1: 1 ファンベルト摩耗.

備考: 1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安術法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。